

▼長野で労災、右足の甲を骨折する
25日午前11時40分ごろ、長野

市北長池の金属部品加工などの「市川精機」工場内で、従業員の仲俣和彦さん(31)が須坂市小河原Ⅱがクレーンで運んでいたマンホールの土台となる金属製部品(重さ約250キ)が落下し、仲俣さんは右足の甲の骨を折る重傷。長野中央署が原因を調べている。